

## [JASA Member News 044 / 2022年度] 直近のセミナー・イベントのご案内

1 件のメッセージ

2022年10月3日 14:15

\* このメールはJASA会員の連絡ご担当者様、ならびに受信ご希望者に送信しています。

JASA Member News 2022年度 044号をお届けいたします。

»» ぜひ各記事のご担当者様への転送をお願いいたします ««

- 1. 九州地域交流セミナー2022 @モノづくりフェア2022
- 2. 安全性向上セミナー「事例で学ぶSTAMP/STPA（入門編）」
- 3. 自動車マネジメントセミナー2022

★ 御社のビジネス情報を会員に配信いたします。

URL <https://www.jasa.or.jp/collabo-mail/>

☆ 『JASA Member News』バックナンバー照会 / 購読者の追加・削除は次のURLから

URL [https://www.jasa.or.jp/archive/pr\\_archive/jasa-member-news/](https://www.jasa.or.jp/archive/pr_archive/jasa-member-news/)

- 1. 九州地域交流セミナー2022 @モノづくりフェア2022  
(九州支部・交流事業本部 ビジネス交流委員会)

今週6日(水)、マリンメッセ福岡で開催される「モノづくりフェア2022」会場で開催いたします。今回は、来場時間を有効活用いただく為、セミナー開催時間を繰り上げました。

モノづくりフェア2022会期時間：10:00～17:00

- ・セミナー 11:00～13:30
- ・ネットワーキング交流会 14:00～15:00

本セミナーは以前のアンケートで九州の皆様がご興味いただけるものをご用意しました。また、本交流セミナーは、講演者・参加者の交流の場として開催し、セミナーの後には「ネットワーキング交流会」を同時開催いたします。

午後の時間帯と言うことで軽めの食べやすいフード、ソフトドリンクもご用意しています。遅めのランチタイムとして時間を有効活用いただければ幸いです、

前日「5日正午」まで参加申込をネットで承っておりますので、是非周囲の方もお誘い合わせの上、ご参加ください。

本セミナーご案内サイト：

<https://www.jasa.or.jp/lists/kyushuseminar2022/>

本セミナーご案内チラシ(PDF版)

[https://www.jasa.or.jp/dl/event/KyushuSeminar2022\\_brochure.pdf](https://www.jasa.or.jp/dl/event/KyushuSeminar2022_brochure.pdf)

- 2. 事例で学ぶSTAMP/STPA（入門編）  
(技術本部 安全性向上委員会)

開発対象システムだけでなく、人や組織を含んだ複雑なシステム全体の安全分析にはSTAMP/STPAのような方法論が

欠かせません。STAMP/STPA初心者が勘違いしやすい点・理解し難い点についてのポイントを具体的な事例を活用しSTAMP/STPAの手順に沿って解説します。

開催日時 10月5日(水) 14:00～

開催形態 オンライン(Cisco WebEx)

講演概要

- ・「STAMP/STPAとは? ～列車ドアの事例～」
- ・「STAMP/STPA分析入門 ～例題を用いた分析手順の解説～」
- ・「とりこ検知システムの分析事例」

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/anzen-seminar-2022/>

### 3. 自動車マネジメントセミナー2022

(中部支部)

最近の自動車業界は100年に一度の大変革の時と言われ、自動運転へのITベンダーの参入やMaaSなど今後の自動車市場がどのように変化するか予断が許さないのが現状です。中部地区経済は良くも悪しくも自動車産業に大きく依存しているのが正直な状況です。

北欧社会経済を研究している関西大学政策創造学部 徳丸先生にフィンランドのノキア社の事例を解説いただき、自動車産業に大きく依存する中部圏がこの大変革に対し、事例から、何を学ぶのか考えたいと思います。

開催日時 2022年10月17日(月) 15:00～17:00

開催形態 オンライン(Cisco WebEx)

講演概要 関西大学 政策創造学部 教授 徳丸 宜穂氏

ある地域の主要産業が急速な衰退に陥ったときにどういう事が起きうるのか?そして地域の行政や企業はどういう対応を取りうるのだろうか?中央政府にはどういった対応が期待されるべきなのだろうか?こうした喫緊の課題に対して格好のヒントを提供しているのが、フィンランド北辺の20万都市である、オウル市の事例である。ここからオウル地域の各プレイヤーが協力して、起死回生の試みが行われ、携帯電話機産業に依存しきった産業構造を脱し、デジタル技術を応用したいくつもの産業を育てることに成功したのである。

今回の講演では、このプロセスを深掘りした上で、自動車産業に深く依存した中部圏が何を学ぶのか、一緒に考えてみたい。

詳細・お申込み

<https://www.jasa.or.jp/lists/seminar20221017/>

/// 発信元 ///

一般社団法人 組込みシステム技術協会

Email [jasainfo@jasa.or.jp](mailto:jasainfo@jasa.or.jp)

≫ 『会員向けメニュー』 会員情報変更・会員情報配信・限定サービス

URL <https://www.jasa.or.jp> (JASAホームページ最上段右手)